

第 10 期(通算第 35 期, 令和 2 年度)

事業及び収支状況報告書

自 令和 2 年 4 月 1 日

至 令和 3 年 3 月 31 日

〒 252-0102 神奈川県相模原市緑区原宿 5-15-6

公益財団法人平岡環境科学研究所

令和2年度の当法人の事業経過及び収支状況等について
次の通り報告いたします。

令和3年5月8日

公益財団法人 平岡環境科学研究所

代表理事 平岡 正三郎



第 10 期(通算第 35 期, 令和 2 年度)
事業概要報告書

自 令和 2 年 4 月 1 日 至 令和 3 年 3 月 31 日

公益財団法人 平岡環境科学研究所

令和2年度 事業概要報告書

自 令和2年4月1日

至 令和3年3月31日

I. 会 議

評議員会

第15回(通算第73回)、令和2年5月24日(書面による決議の省略)

決議があったものと見なされた事項の内容

1.理事の任期満了に伴う改選の件

下記の7名が選任された。

平岡照代、大澤進、高野繁昭、南佳典、有川智己、勝又暢之、平岡正三郎

2. 公益財団法人平岡環境科学研究所第9期(通算34期、令和元年度)事業報告及び収支状況等の件

3.評議員、理事の定数変更の件

評議員の定数：3名以上9名以内

理事の定数：4名以上12名以内

理事・役員会

第28回(通算第83回) 令和2年5月6日(書面による決議の省略)

決議があったものと見なされた事項の内容

1 令和元年度(2019)RDB 生物調査委託費の件

2 公益財団法人平岡環境科学研究所の第9期(通算第34期、令和元年度)事業報告及び収支状況等の件

3 第31回(2020)研究発表会開催の件

第29回(通算第84回) 令和2年5月24日(書面による決議の省略)

決議があったものと見なされた事項の内容

代表理事に平岡正三郎氏を選定する。

第30回(通算第85回) 令和3年2月4日(書面による決議の省略)

決議があったものと見なされた事項の内容

1 第11期(通算第36期、令和3年度)調査研究援助申請採択の件

2 第11期(通算第36期、令和3年度)事業計画書及び収支予算書承認の件

3 第31回(2021)研究発表会開催の件

編集委員会

第10回(通算36回)編集委員会

期間：①令和2年6月2日～10日，②6月25日～29日，③7月29日～8月8日
方法：電子メール審議
議案：

- 1 自然環境科学研究 Vol.33 への早着の投稿原稿と査読者の選定
- 2 琉球大学学術リポジトリへの登録・公開について
- 3 自然環境科学研究 Vol.33 への投稿原稿と査読者の選定

II. 研究活動

1. 調査研究援助による研究（第10期：通算第35期，令和2年度）

- | | |
|----------------------------------|-----------|
| (1) コセイタカスギゴケの生育形態と環境要因との結びつき | 勝又暢之(理事) |
| (2) ミズフリソデダニの生活史を明らかにするための基礎的な研究 | 高橋徹(研究員) |
| (3) 八重山諸島に生息する絶滅危惧両生類の保全生態学的研究 | 阿南一穂(研究員) |
| (4) 東京都西多摩郡檜原村三頭山付近に分布する植生調査 | 大澤進(理事) |
| (5) 平岡環境科学研究所所蔵蘚苔類標本の整理 | 平岡照代(理事) |
| (6) 津久井湖城山公園内のコケ植物調査 | 守屋武二(研究員) |

2. 調査

(1) 蘚苔類の同定会の開催(12回)

講師担当：理事 平岡照代

同定会開催日：令和2年4月9日～令和3年3月11日(中止)

＊今年度は新型コロナウイルス蔓延の影響で同定会を中止

(2) 調査研究援助等による調査活動

令和2年7月24日～30日

沖縄県石垣市(石垣島)，竹富町(西表島)

ヤエヤマハラブチガエル，コガタハナサキガエル，サキシマヌマガエルの調査
研究員 阿南一穂

令和2年9月9日～12日

北海道弟子屈町原野および釧路川

森林内に生息する動物調査および河川内の倒流木による水生生物への影響調査
理事 南佳典

令和2年9月13日～16日

鳥取県鳥取市・日野郡日野町

鳥取県 RDB コケ植物調査

理事 有川智己

令和2年9月19日～21日

神奈川県足柄上郡山北町(本棚沢・用木沢)

神奈川県 RDB コケ植物調査

理事 有川智己

令和2年10月19日～24日

北海道弟子屈町原野および釧路川

森林内に生息する動物調査および河川内の倒流木による水生生物への影響調査

理事 南佳典

令和2年11月27日~30日

沖縄県石垣市(石垣島)

ヤエヤマハラブチガエル, コガタハナサキガエルの調査 研究員 阿南一穂

令和3年3月1日

神奈川県三浦市 谷戸の斜面林

絶滅危惧種の分布把握 理事 勝又暢之

令和3年3月10日

神奈川県横浜市 円海山

絶滅危惧種の分布把握 理事 勝又暢之

令和3年3月18日

横浜市 氷取沢

絶滅危惧種の分布把握 理事 勝又暢之

令和3年3月30日

神奈川県横浜市 馳川源流~中流域

絶滅危惧種の分布把握 理事 勝又暢之

3. 学会・講演会等参加

令和2年6月29日 日本環境学会第46回研究発表会

令和3年3月8日~10日 日本植物分類学会第20回大会(オンライン)

令和3年3月17日~21日 日本生態学会第68回岡山大会

4. 学会発表・講演等

令和2年6月29日 日本環境学会第46回研究発表会 (中止: 予稿集を公開))

口頭発表: 西表島に生息するカエル類2種の食性と以内要物から出現した人工物

研究員 阿南一穂

令和3年3月17日~21日 日本生態学会第68回岡山大会 (オンライン開催)

ポスター発表: 八重山諸島に生息するヤエヤマハラブチガエルの年齢と遺伝的構造

研究員 阿南一穂

令和3年3月17日~21日 日本生態学会第68回岡山大会 (オンライン開催)

ポスター発表: 釧路川における倒流木による河川地形への影響とその機能

理事 南佳典

5. 研究論文等発表

(1)八重山諸島西表島の水田におけるサキシマヌマガエルの食性, 沖縄両生爬虫類研究会誌「AKAMATA」No.29, p5-9 (阿南一穂)

(2)オオキベリアオゴミムシ成虫によるオオヒキガエル幼体の捕食行動, 沖縄両生爬虫類研究会誌「AKAMATA」No.29, p10-12 (阿南一穂)

6. 会合等の開催

第31回研究発表会 令和2年10月4日

*今年度は新型コロナウイルス蔓延の影響で発表会を中止

7. 普及指導等

講師派遣：平岡照代他1名

令和2年4月16日(中止), 5月21日(中止), 6月18日, 7月16日(中止), 9月17日,
10月15日, 11月19日(中止), 令和3年3月18日

「長野県茅野市のコケ植物を調べる。」 (市民研究員コケグループ20名)

コケ植物の調べ方(同定)を初歩から学ばせ, 長野県茅野市内(市街地)に産する大型の
コケ植物を同定できるように指導することを目的とする.

於：茅野市八ヶ岳総合博物館

*今年度は新型コロナウイルス蔓延の影響で活動を中止することが増えた.

8. 職員研修, 見学等

本年度は中止

III. 出版

「自然環境科学研究」Vol.33(2020)

(1) 異なる水深によるメダカ受精卵の孵化率および孵化日数への影響

上出櫻子・木村恵美・小林牧人

(2) 大型水槽下で確認されたゴンズイとホンソメワケベラの掃除行動

伊藤寿茂・神応義夫

(3) 山形県庄内地方の農村景観における外来哺乳類ハクビシン行動圏推定事例

鳥屋部文香・斎藤昌幸

IV. 整備

1. 図書類

単行本

(1) 「京を想い 京を歩く」, 三洋化成, 2020

(2) 「日本蘚苔類文献目録」, 蘚苔類研究, 第12巻第4号付録, 山田耕作, 日本蘚苔
類学会, 2020

(3) 「レッドデータブックあいち 2020 ー植物編ー」, 愛知県環境局環境政策部自然
環境課, 2020

(4) 「湯河原町史 第四巻・第五巻」, 湯河原町, 2020

- (5)「馬堀自然教育園 たんけん図鑑」, 横須賀市自然・人文博物館, 2019
- (6)「埼玉の森と林業」, 埼玉県立川の博物館, 2020
- (7)「ふるさと尺の内公園 野鳥観察ガイドブック」,
公益財団法人ホシザキグリーン財団, 2021
- (8)「水と緑と生きものたち 境川流域・斜面緑地 動植物総合調査報告書第4集」,
NPO 法人 境川の斜面緑地を守る会, 2020
- (9)「岡山県のレッドデータ生物 2020」, 倉敷市立自然史博物館
- (10)「タカ ハヤブサ フクロウ ~荒川流域の猛禽類~」, 埼玉県立川の博物館, 2020
- (11)「小川正孝 企画展 アジア人初の新元素発見者」, 愛媛県総合科学博物館, 2020

定期刊行物

[植物]

- (1) HIKOBIA, Vol.18, No.2 (ヒコビア会)
- (2) Bulletin of the National Museum of Nature and Science, Ser. (Botany), Vol.46, No.1-3
- (3) 蘚苔類研究, 第12巻第3-5号

[自然科学一般]

- (4) ANIMATE, No.16 (農大動物研究会)
- (5) Bulletin of the National Museum of Nature and Science, Ser. A (Zoology),
Vol.46, No.1-3
- (6) JISE Newsletter Vol.84, 87 (公財・地球環境戦略研究機関国際生態学センター)
- (7) JISE REPORT, No.4-5 (公財・地球環境戦略研究機関国際生態学センター)
- (8) KISTEC ANNUAL REPORT 2020 (地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合
研究所)
- (9) 秋吉台科学博物館報告, 第55号
- (10) 大阪市立自然史博物館研究報告, 74号
- (11) 大阪市立自然史博物館収蔵目録, 第51集
- (12) 自然史研究 Vol.4, No.4 (大阪市自然史博物館)
- (13) 岡山自然保護センター研究報告, 第28号
- (14) 海洋生物環境研究所研究報告第26号
- (15) かわはく, No.66-No.68 (埼玉県立川の博物館)
- (16) かわはく, 紀要20 (埼玉県立川の博物館)
- (17) 神奈川県 自然環境保全センター報告, 第16号, 2020
- (18) 環境情報科学, 49巻2-4号, 50巻1号 (環境情報科学センター)
- (19) 環境科学研究センター所報, 第9号
- (20) えころぶ北海道59号, (環境科学研究センター)
- (21) 愛媛県総合科学博物館研究報告, 第24号-第25号
- (22) 倉敷市立自然史博物館研究報告, 第35号
- (23) 倉敷市立自然史博物館報, 29
- (24) 国士舘大学地理学報告, No.28-29, (国士舘大学地理学会)
- (25) 三洋化成ニュース, No.520-525
- (26) 相模原市立博物館研究報告, 第28集
- (27) 四国自然史科学研究, 第13号 (認定特定非営利活動法人四国自然史科学研究

センター)

- (28) 生態環境研究, 第26巻第1号, (公財・地球環境戦略研究機関国際生態学センター)
- (29) 栃木県立博物館研究紀要－自然－, 第37号, (栃木県立博物館)
- (30) 公立鳥取環境大学紀要, 第16号, (公立鳥取環境大学)
- (31) 富山市科学博物館研究報告, 第44号
- (32) 富山県中央植物園研究報告, 第25号
- (33) 比婆科学, 268号-270号 (比婆科学教育振興会)
- (34) 比和科学博物館研究報告, 第62号 (庄原市立比和自然科学博物館)
- (35) 庄原市立比和自然科学博物館標本資料報告, 第20号
- (36) 平塚市博物館研究報告「自然と文化」, No.43
- (37) 鳳来寺山自然科学博物館館報, 第49号
- (38) 北海道立総合研究機構・エネ環地研 VIEW 創刊号－第2号
- (39) ホシザキグリーン財団研究報告, 第24号
- (40) ホシザキグリーン財団研究報告特別号, 第26号-第28号
- (41) ホシザキグリーン財団環境修復プロジェクト報告書 (令和2年度), 2021
- (42) ホシザキグリーン財団ニュースレター HOWP No.58-61
- (43) 瑞浪市化石博物館研究報告 No.46
- (44) 横須賀市博物館研究報告 (自然科学), No.68
- (45) 横須賀市博物館資料集, 第44号
- (46) 和歌山県立自然博物館館報, 第38号
- (47) 自然博物館だより 第38号 No.1-4. (和歌山県立自然博物館)

V. 環境管理監査事業

- 1. 蘚苔類, 地衣類, 藻類等の同定受託事業
- 2. 「近畿地方の保護上重要な植物 レッドデータブック近畿2001」の販売
- 3. 「丹沢大山総合調査学術報告書 (2007年版)」の販売

VI. 評議員及び役員

1. 評議員 (6名)

評 議 員	秋 山 弘 之
	伊 川 直 樹
	田 口 哲 朗
	若 宮 崇 令
	本 郷 順 子
	神 田 尚 俊

2. 役員（理事6名）

理 事	平 岡	正三郎
	有 川	智 己
	大 澤	進
	高 野	繁 昭
	平 岡	照 代
	南	佳 典
	勝 又	暢 之

3. 役員（監事2名）

監 事	磯 野	寿美子
	安 間	繁 樹

第 10 期（通算第 35 期，令和 2 年度）
収 支 決 算 書

自 令和 2 年 4 月 1 日 至 令和 3 年 3 月 31 日

公益財団法人平岡環境科学研究所

監査報告書

公益財団法人平岡環境科学研究所

代表理事 平岡 正三郎 殿

私は、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査しました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

令和3年 4月 23日

公益財団法人平岡環境科学研究所

監事

安間 繁樹 

監査報告書

公益財団法人平岡環境科学研究所

代表理事 平岡 正三郎 殿

私は、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査しました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

令和3年 〆月 23 日

公益財団法人平岡環境科学研究所

監事 磯野 美子 

貸借対照表

令和3年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年	前 年	増 減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現 金 預 金	682,848	896,806	-213,958
貯 蔵 品	0	0	0
棚卸資産（出版物）	150,200	159,200	-9,000
未 収 入 金	0	0	0
前 払 費 用	26,650	41,388	-14,738
流動資産合計	859,698	1,097,394	-237,696
2. 固定資産			
基本財産			
土 地	17,000,000	17,000,000	0
建 物	2,384,696	2,675,334	-290,638
減価償却引当預金	2,397,764	2,397,764	0
基本財産合計	21,782,460	22,073,098	-290,638
その他固定資産			
電 話 加 入 権	317,800	317,800	0
構 築 物	1	1	0
什 器 備 品	5	5	0
その他固定資産合計	317,806	317,806	0
固定資産合計	22,100,266	22,390,904	-290,638
資産合計	22,959,964	23,488,298	-528,334
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未 払 金	77,656	72,913	4,743
未払法人税等	0	0	0
所得税預り金	0	0	0
流動負債合計	77,656	72,913	4,743
2. 固定負債			
長期借入金	3,100,664	3,100,664	0
固定負債合計	3,100,664	3,100,664	0
負債合計	3,178,320	3,173,577	4,743
III. 正味財産の部			
1. 一般正味財産	19,781,644	20,314,721	-533,077
（うち基本財産への充当額）	19,781,644	20,314,721	
2. 指定正味財産			0
正味財産合計	19,781,644	20,314,721	-533,077
負債及び正味財産合計	22,959,964	23,488,298	-528,334

正味財産増減計算書

令和2年4月1日～令和3年3月31日

(単位：円)

科 目	当 年	前 年	増 減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
①基本財産運用益	【 40,860 】	【 34,504 】	【 6,356 】
基 本 財 産 受 取 利 息	40,860	34,504	6,356
②環境管理監査事業収益	【 8,200 】	【 522,800 】	【 -514,600 】
調 査 等 事 業 収 益	0	452,000	-452,000
出 版 事 業 収 益	8,200	70,800	-62,600
建 物 賃 貸 収 益	0	0	0
③受取寄附金	【 460,000 】	【 495,833 】	【 -35,833 】
受 取 寄 附 金	460,000	495,833	-35,833
④雑収益	【 3 】	【 3 】	【 0 】
受 取 利 息	3	3	0
雑 収 益	0	0	0
経 常 収 益 計	509,063	1,053,140	-544,077
(2)経常費用			
①事業費	【 665,373 】	【 706,611 】	【 -41,238 】
給 料 手 当	0	0	0
法 定 福 利 費	0	0	0
旅 費 交 通 費	15,424	9,734	5,690
会 議 費	0	40,968	-40,968
通 信 費	102,692	91,936	10,756
消 耗 品 費	48,427	76,321	-27,894
修 繕 費	0	0	0
印 刷 繕 製 本 費	53,727	146,454	-92,727
支 払 報 酬	0	0	0
水 道 光 熱 費	90,602	89,897	705
賃 借 料	0	0	0
委 託 費	100,000	0	100,000
保 険 料	11,790	11,790	0
租 税 公 課	10,200	7,000	3,200
減 価 却 費	232,511	232,511	0
雑 費	0	0	0

科 目	当 年	前 年	増 減
②管理費	【 376,767 】	【 410,554 】	【 -33,787 】
給 料 手 当	0	0	0
法 定 福 利 費	0	0	0
会 議 費	0	44,949	-44,949
旅 費 交 通 費	1,274	12,000	-10,726
通 信 費	61,156	57,713	3,443
消 耗 品 費	12,108	19,082	-6,974
水 道 光 熱 費	22,650	22,473	177
新 聞 図 書 費	0	0	0
賃 借 料	0	0	0
委 託 費	189,200	163,000	26,200
保 険 料	2,948	2,948	0
租 税 公 課	4,530	5,900	-1,370
減 価 却 費	58,127	58,127	0
雑 費	24,774	24,362	412
経 常 費 用 計	1,042,140	1,117,165	-75,025
当期経常増減額	-533,077	-64,025	-469,052
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	【 0 】	【 0 】	【 0 】
経 常 外 収 益 計	0	0	0
(2) 経常外費用	【 0 】	【 0 】	【 0 】
経 常 外 費 用 計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	-533,077	-64,025	-469,052
他 会 計 振 替 額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-533,077	-64,025	-469,052
一 般 正 味 財 産 期 首 残 高	20,314,721	20,378,746	-64,025
一 般 正 味 財 産 期 末 残 高	19,781,644	20,314,721	-533,077
II. 指定正味財産増減の部			
受 取 寄 附 金	0	0	0
一 般 正 味 財 産 へ の 振 替 額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指 定 正 味 財 産 期 首 残 高	0	0	0
指 定 正 味 財 産 期 末 残 高	0	0	0
正 味 財 産 期 末 残 高	19,781,644	20,314,721	-533,077

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- | | |
|---------------------|------------|
| (1) 有価証券の評価基準及び評価方法 | 総平均法による原価法 |
| (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法 | 総平均法による原価法 |
| (3) 固定資産の減価償却方法 | 定額法 |
| (4) 消費税等の会計処理 | 税込方式 |

2. 基本財産の増減額及びその残高

科 目	前 期 末 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	当 期 末 残 高
土 地	17,000,000	0	0	17,000,000
建 物	2,675,334	0	290,638	2,384,696
減 価 償 却 引 当 預 金	2,397,764	0	0	2,397,764
合 計	22,073,098	0	290,638	21,782,460

*平成23年度から減価償却引当預金の新規繰入を停止している。

3. 基本財産の財源等の内容

科 目	当 期 末 残 高	うち指定正味財産 からの充当額	うち一般正味財産 からの充当額	うち負債に 対応する額
土 地	17,000,000	0	17,000,000	0
建 物	2,384,696	0	2,384,696	0
減 価 償 却 引 当 預 金	2,397,764	0	396,948	2,000,816
合 計	21,782,460	0	19,781,644	2,000,816

4. 基本財産の明細

科 目	前 期 末 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	当 期 末 残 高
土 地 (相模原市緑区原宿5-15-16)	17,000,000	0	0	17,000,000
建 物 (相模原市緑区原宿5-15-16)	2,675,334	0	290,638	2,384,696
減 価 償 却 引 当 預 金 (三菱UFJ銀行町田支店)	2,393,372	0	0	2,393,372
減 価 償 却 引 当 預 金 (きらぼし銀行城山支店)	4,392	0	0	4,392
合 計	22,073,098	0	290,638	21,782,460

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

科 目	取 得 価 額	減価償却累計額	当 期 末 残 高
建 物	7,688,840	5,304,144	2,384,696
構 築 物	335,000	334,999	1
什 器 備 品	4,366,341	4,366,336	5
合 計	12,390,181	10,005,479	2,384,702

附属明細書

貸借対照表の附属明細書に記載すべき事項は財務諸表に対する注記として貸借対照表の注記に記載した。

財 産 目 録

令和3年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	(単位：円) 金額
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	98,940
	預金	普通預金		
		三菱UFJ銀行町田支店	運転資金として	103,496
		きらぼし銀行城山支店	運転資金として	132,572
		郵便振替口座		
	口座(1)	運転資金として	347,840	
	<現金・預金計>			682,848
棚卸資産		公益事業出版事業の在庫	150,200	
<棚卸資産計>			150,200	
前払費用		事務所建物火災保険料未経過分	19,650	
		日本蘇苔類学会2021年度会費	3,000	
		ヒコビア会2021年度会費	4,000	
<前払費用計>			26,650	
流動資産合計				859,698
(固定資産)				
基本財産	土地	相模原市緑区原宿5-15-6	(共用財産)	17,000,000
			うち公益目的保有財産80%	13,600,000
			うち管理目的財源使用財産20%	3,400,000
	建物	相模原市緑区原宿5-15-6	(共用財産)	2,384,696
			うち公益目的保有財産80%	1,907,756
			うち管理目的財源使用財産20%	476,940
	減価償却引当預金	三菱UFJ銀行町田支店 (普通預金)	(共用財産)	2,393,616
			うち公益目的保有財産80%	1,914,893
			うち管理目的財源使用財産20%	478,723
		きらぼし銀行城山支店 (普通預金)	(共用財産)	4,148
			うち公益目的保有財産80%	3,319
			うち管理目的財源使用財産20%	829
		<基本財産計>		
その他の 固定資産	電話加入権	電話加入権 (4口)	(共用財産)	317,800
			うち公益目的保有財産80%	254,240
			うち管理目的財源使用財産20%	63,560
	構築物	アスファルト舗装	(共用財産)	1
			うち公益目的保有財産80%	1
			うち管理目的財源使用財産20%	0
	什器備品	偏光顕微鏡	公益目的保有財産	1
		微分干渉顕微鏡	公益目的保有財産	1
		電話機一式	(共用財産)	1
			うち公益目的保有財産80%	1
			うち管理目的財源使用財産20%	0
		多項式水質計	公益目的保有財産	1
		ラミネート機	公益目的保有財産	1
<その他の固定資産計>			317,806	

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
固定資産合計				22,100,266
		うち公益目的保有財産		17,680,214
		うち管理目的の財源として使用する財産		4,420,052
資産合計				22,959,964
(流動負債)	未払金	書籍執筆者 DCカード 東京電力 税理士	RDB近畿研究会分配金 カード年会費及び2,3月分の代金 3月分電気代 顧問報酬	12,000 2,695 7,961 55,000
			<未払金計>	77,656
流動負債合計				77,656
(固定負債)	長期借入金	代表理事借入金		3,100,664
			<長期借入金計>	3,100,664
固定負債合計				3,100,664
負債合計				3,178,320
正味財産				19,781,644

令和2年4月1日～令和3年3月31日

(単位：円)